

堀川高生 熱心に質問

教育再生会議メンバーと談笑も



玄関で生徒に取り囲まれ、笑顔で質問に答える
山谷首相補佐官—京都市中京区の堀川高校

山谷えり子首相補佐官
や安倍晋三首相の諮問機
関「教育再生会議」の委
員が京都を視察した16
日、訪問先の一つ、市立
堀川高校（京都市中京
区）では、生徒が視察団
姿に、メンバーも高い関

心を寄せていた。
視察したのは山谷補佐
官のほか、同会議委員
の陰山英男氏（立命館小
副校長）と品川裕香氏
（教育ジャーナリスト）
ら。同委員の門川大作・
市教育長が案内役を務め
た。

を飛躍的に伸ばした堀川
高校を訪れた一行は、荒
瀬克己校長と意見交換。
荒瀬校長は「大人には、
子供にチャンスを与える
挙げ、一般入試では入

視察を終え、山谷補佐
官は「京都は一ひとりが
当事者という意識を持
ち、地域ぐるみで教育を
再生している」と高い関
心を示していた。

18年12月17日 京都新聞朝刊

京

都

新聞

朝刊

2006年

教育再生会議メンバー

京の教育現場視察

市内8ヵ所

政府の教育再生会議委
員や山谷えり子首相補佐
官（教育再生担当）らが
十六日、京都市内の学校
や教育関連施設を訪れ、
市教委や大学、市民団体
が協力して取り組む教育
現場を視察した。

山谷首相補佐官や同委
員の門川大作京都市教育
長、ジャーナリストの品
川裕香氏ら五人が、市総
合教育センター（下京区）
や堀川高（中京区）など
八カ所を訪れた。
佛光大（北区）では、
休日にボランティア団体
などと協力し、子どもの
体験学習の場をつくる市
教委の事業「みやこ子ど
も土曜塾」を見学。児童
ら五十一人が大学生十三
人とはして大豆をつか
んで皿に移すゲームや紙
飛行機飛ばしなどで遊ぶ
様子を、子どもたちに声
を掛けながら見て回っ
た。この後、同大学教育
学部長の西岡正子教授や
市教委担当者らから、取
り組みの内容を聞いた。



「みやこ子ども土曜塾」を視察する山谷首相補佐官
（後列中央）ら（京都市北区・佛光大）

山谷首相補佐官は「現
場で活動する市民団体や
大学の自由を確保しなが
ら、行政が事業をうまく
支援しているのが分かっ
た」と話していた。

意見交換には途中から
同校の生徒10人が参加
し、学校の特色などを説
明。「勉強以外のどのよ
うなことを教わったの
か」「校則は」といった
委員からの質問にもキ
ビビと答えていた。

視察団が学校を去ろう
とすると玄関で生徒が委
員らを取り囲み、「教育
予算の使い道は」「ゆと
り教育をどう思います
か」と鋭い質問を浴びせ
る場面も。山谷補佐官も
丁寧に答えていた。